

学校との緊密な連携で効果を発揮する P T A 活動

美祢市立大嶺中学校 P T A

1 本校および地域の概要

(1) 本校・地域の教育的環境



↑ 本校生徒昇降口付近

本校区は、美祢市の西部に位置しており、美祢市役所等の官公庁が集中する地域を中心に北部は重安小および麦川小校区、西部は城原小校区と広範囲にわたっている。本校の北部には住宅地「来福台」があり、多くの生徒が通学してきている。

学校は、美祢市街地の西部にあり、自然・史跡・文化施設に恵まれた文教地区で静かな落ち着いた環境にある。

地区住民の教育に対する関心は高く、学校教育に対して協力的であり、P T A 活動も活発である。

(2) 学級数および生徒数（平成30年10月11日現在）

学年	学級数		生徒数				
	通常	特別支援	男子		女子		計
			通常	特別支援	通常	特別支援	
1年	3	2	47	1	50	1	99
2年	3		44	0	30	0	74
3年	2		33	2	37	2	74
合計	8	2	124	3	117	3	247

(3) 学校教育目標と実践目標

◎学校教育目標：思いやりの心と節度をもち、学び続ける生徒の育成
～さわやかな大嶺中・規律ある大嶺中をめざして～

- めざす学校像…「誰もが行きたくなる、楽しく、喜びのある学校」
- めざす生徒像…「生き生きと活動し、輝く生徒」
- めざす教師像…「夢を求め、未来を語る教師」

学校・家庭・地域社会との連携を密にし、社会に開かれた学校づくりに努めている。

2 本校PTAの組織（PTA規約より）

（1） 目的

本会は、保護者と教職員が相互に連携し、学校、家庭および地域社会における生徒の健全育成に努めるとともに、会員の研修の充実を図ることを目的とする。



↑ PTA総会（4 / 21）

（2） 役員

- ① 会 長 1名
- ② 副会長 若干名（今年度は6名）
- ③ 理 事 若干名
- ④ 評議員 地区評議員（各地区より1名…今年度は計36名）
学級評議員（今年度は各学級より2名。規約改正により来年度は各学級より3名。）
- ⑤ 会 計 3名（保護者2名、学校職員1名）
- ⑥ 監 事 2名（保護者）
- ⑦ 書 記 2名（保護者1名、学校職員1名）
- ⑧ 顧 問 若干名（今年度は1名）

（3） 集会

- ① 総 会 年1回（毎年4月下旬）
- ② 評議員会 必要に応じて（今年度は3回の予定）
- ③ 理 事 会 必要に応じて（例年、会長、副会長、『親父の会』会長および副会長から成る三役会を年に数回開催）
- ③ 部 会 「学ぶ力」「豊かな心」「安全・健康」の3部会

（4） 部会の主な活動

- 「学ぶ力」部会（評議員18名、教職員7名所属）
 - ・校内研修の充実 ・「教えて考えさせる授業」の推進 ・家庭学習の定着 ・キャリア教育の充実
 - ・読書活動の充実 ・PTA新聞「嶺風」の発行
 - ・文化祭バザーの取りまとめ
- 「豊かな心」部会（評議員20名、教職員6名所属）
 - ・道徳授業の充実 ・自主的実践力を育てる生徒会活動の充実 ・行事をとおしての感動体験 ・規範意識、礼儀・マナーの向上 ・教育相談の充実 ・「花ボラ」の推進 ・あいさつ運動や交通指導
- 「安全・健康」部会（評議員17名、教職員7名所属）
 - ・心身の健康指導 ・情報モラル教育の充実 ・安全指導の徹底 ・食育の推進
 - ・部活動の充実 ・ボランティア活動全般の推進 ・環境美化等安全・健康面の活動



↑ PTA新聞「嶺風」第84号

以上の組織で各活動に取り組んでいる。活動の詳細は後述する。

(5) 年間活動計画

月	日	行事等	対象	内容
4	16	第1回PTA評議員会	評議員	専門部決定、役員選出等
	21	PTA・体育後援会総会	全会員	予算、事業計画、新役員報告
5	16	「学ぶ力」部会	学ぶ力	「嶺風」第84号発行準備
	18	美祢市PTA連合会総会	役員	市P連役員選出等
6	1	PTAあいさつ運動開始	全会員	3月まで定期的に実施
	20	「学ぶ力」部会	学ぶ力	「嶺風」第84号発行準備
	27	「豊かな心」部会	豊かな心	情報交換、夏祭り巡視計画等
	28	「安全・健康」部会	安全健康	市P連球技大会に向けて
7	9~13	参観週間	全会員	期間中の授業参観
	18,19	1学期末保護者会	全会員	
	20	終業式	学ぶ力	「嶺風」第84号発行
	25	「社会を明るくする運動」	役員	
	25	PTA地区評議員会	役員、地区評議員	地区への体育後援会費依頼
8	8~9月	各地区夏祭り	豊かな心	祭りの巡視
	19	市中P連球技大会	全会員	ソフトボール、ソフトバレーボール
	21	美祢市教育振興大会	全会員	表彰、実践発表、記念講演
	25	親子奉仕作業	全会員	新学期準備の環境整備
9	8	大嶺中学校運動会	全会員	PTA競技参加、駐車場誘導
	27	PTA三役会	役員	文化祭に向けて
10	11	第2回PTA評議員会	関係会員	文化祭に向けて
	26	文化祭準備	全会員	文化祭バザーの準備
	27	大嶺中学校文化祭	全会員	文化祭バザー
	31	市中学校文化祭	全会員	合唱、音楽鑑賞、展示鑑賞
11	10	大嶺地区人権大会、参観日	全会員	人権に関する授業参観・大会
	17	市民総社会参加活動	全会員	市P連役員選出等
12	19,20	2学期末保護者会	全会員	
1	11	PTA三役会	役員	次年度計画
	16	「学ぶ力」部会	学ぶ力	「嶺風」第85号発行準備
2	5	「学ぶ力」部会	学ぶ力	「嶺風」第85号発行準備
	9	授業参観、立志のつどい	全会員	授業参観、2年「立志」
	14	市学校保健研修会	役員	
	14	第3回PTA評議員会	関係会員	今年度の報告、新年度評議員
	未定	学校保健安全委員会	役員	
3	8	卒業式	全会員	「嶺風」第85号発行
	未定	PTA三役会	役員	次年度計画
	未定	PTA・体育後援会会計監査	役員	会計監査

3 活動内容

(1) PTA評議員会(4/16)、PTA総会(4/21)

本校PTA規約第8条第1項によれば、「会長、副会長、会計(保護者)、監事については、評議員会において候補者を選出し決定の上、総会において承認を受けるものとする。」とある。それに則って、例年評議員会が開催される。

◎資料：PTA評議員会次第

- 1 PTA会長あいさつ
- 2 校長あいさつ
- 3 議長選出
- 4 議事
 - (1) 平成29年度事業報告
 - (2) 平成29年度会計報告
 - (3) 規約の改定について
 - (4) 平成30年度役員選出・承認
 - (5) 平成30年度事業計画案
 - (6) 平成30年度予算案
- 5 議長解任
- 6 新旧役員あいさつ
- 7 新PTA会長あいさつ

左の資料は、PTA評議員会の流れである。議事としては、まず前年度の事業および会計の報告が行われた。次に、規約の改定が話し合われた。ここでは、PTA活動の実状に合わせて、たとえば学級評議員数を現行の一学級から各2名を各3名にする等の改定案が話し合われた。

それに続いて、規約にあるとおり、今年度の役員を選出と承認が行われた。次に、事業計画案および予算案が審議された。事業計画案として、前ページに掲載した年間活動計画が審議された。

会の中では、右の写真のように、



教職員が紹介される場面もあり、保護者と学校との緊密な連携を図る第一歩となった。

次にPTA総会である。当日は午後からの日程であったが、まず授業参観が行われた。



左の写真はそのときの様子である。1学期が始まって約2週間たった時期であったが、生徒は緊張しながらも一生懸命各授業の内容に取り組んでいた。

それに続いて、PTA総会が行われた。本校のPTA総会は、体育後援会総会と併せて行われ、主に運動部活動に力点を置いた活動であることを保護者に啓発している。

右の写真は、PTA総会の様子である。前述のPTA評議員会の内容を受け、同じ議題が議長のスムーズな進行の下で滞りなく審議された。総会終了後、保護者は学年懇談および部活動懇談に臨み、本校の教育活動に関して理解を深めたり意見交換を行ったりした。



以上のように、新年度の本校のPTA活動について、評議員会並びに総会により、保護者と教職員の連携の取れた活動の下地ができることとなった。今後の課題として、それぞれの開催時期を少し遅らせることで、より正確な予算案が立てられたり、後述する体育後援会費の集金活動等が一層円滑に行えたりするという、新たな予定が見えてきている。

(2) 親父（おやじ）の会の取組



本校PTAの「親父の会」はたいへん結束が強く、かつ行動力のある活動を行っている。

そのうちの1つが環境整備作業である。今年度の第1回目は6月9日（土）に行われた。このときは、本校花壇の整地と校地周辺の環境整備が中心であった。

左の上側の写真は腐葉土が大量に運び込まれている様子である。腐葉土はもちろん、トラックや重機等の手配もすべて「親父の会」によって行われている。たいへん大がかりな作業であるが、参加者によって非常に手際よく進められた。左の下側の写真は、参加者が腐葉土を各花壇に均等に入れて整地作業を行っているところである。この数日後に花の苗が学校に届き、生徒の手によって植え付けと水やりが行われることとなった。

また、右の写真は、当日駐車場周辺の雑木伐採や除草作業が行われている様子である。花壇の整地と伐採作業で、当日は合計3時間余が費やされたが、「親父の会」の献身的な作業の成果もあって本校の環境整備は円滑に行われている。



たが、「親父の会」の献身的な作業の成果もあって本校の環境整備は円滑に行われている。

第2回目の作業は12月8日（土）に行われた。この回は、「親父の会」の呼びかけにより、保護者とその家族計18名の参加があった。グラウンドや駐車場のフェンス外の雑木伐採を中心に3時間余の作業を行い、たいへんきれいに環境整備が行われた。

(3) 各部会の取組

2ページで示したように、本校PTAには「学ぶ力」「豊かな心」「安全・健康」の3部会がある。今年度特に重点的に取り組んでいる各部会の取組は以下のとおりである。

○「学ぶ力」部会

家庭学習の習慣づけの一環として、本校の定期テスト期間の初日を「ノー（ロー）メディア・デイ」と位置づけた。小中各校で、家庭との連携により家庭学習を充実させる取組を行った。家庭学習の充実はまだ課題も多いが、家族とのふれ合い等意義深い取組となっている。

○「豊かな心」部会

毎月2回、生徒登校時に通学路のうちの3か所に生徒、保護者、教職員が立ち、積極的に挨拶を行う「あいさつ運動」および月1回、本校生徒、保護者および地域住民がボランティアで校内に花を生ける活動「花ボラ」を行った。前者は幟旗も活用し、後者は本校の活動の目玉の一つともなり、一層の充実が感じられる。

○「安全・健康」部会

食育の推進の一環で、児童生徒から「おすすめ朝食メニュー」を募集した。本校では、各学級担任、家庭科担当教諭および養護教諭が取りまとめを行い、審査会に出品した。審査会では全体の入賞作品が決定され、実際に調理する会も企画されている。

(4) 親子奉仕作業 (8/25)

毎年8月下旬の土曜日の午前中に、親子奉仕作業を行っている。今年度は8月25日(土)に行われた。

右の写真は、作業の前にPTA副会長があいさつをしているところである。当日は、約60名の保護者の参加があった。連日の猛暑のため、1時間限定の作業となった。

作業については、生徒は主に所属部活動単位でグラウンド等の割当場所の除草を行った。一方、保護者は除草、校舎周辺の草刈りや木々の伐採等を手分けして行った。

前述の「親父の会」の項でも述べたが、本校PTAの環境整備への協力体制には目をみはるものがある。当日も、集合時刻の2時間以上前の早朝から作業を始める会員もいて実に手際よく進められた。



左の写真は、会員が除草作業に取り組んでいる様子である。グラウンドでは、このような作業に取り組む人々の姿が一面に見られ、短時間のうちに環境整備が行われた。

作業終了後は、再度全校生徒と保護者が集合し、校長とPTA副会長があいさつを行い、保護者には労いのお茶が配られて終了となった。



(5) 運動会 (9/8)

運動会でのPTAの取組は、当日の地区テントが張られる位置の調整、来賓受付(右の写真参照)、募金活動、PTA競技への参加等がある。

今年度は、当日が悪天候だったため、PTA競技は取りやめとなった。しかし、生徒の部活動リレーにPTAチームが参加する等、積極的な活動が行われた。

また、募金活動として、7月の西日本豪雨の被災地への募金が行われた。当日は多くの浄財の寄付をいただいた。



(6) 文化祭 (10/27)



左の写真は、文化祭当日の軽食バザーでの受け渡しの様子である。本校PTAは、文化祭では主に「軽食バザー」「喫茶コーナー」「チャリティバザー」の3つの分野で関わっている。それぞれの活動が積極的かつ献身的に行われており、毎年大きな盛り上がりを見せている。

それぞれの活動を流れに沿って述べていきたい。

① PTA役員会 (9/27)

文化祭の約1か月前の役員会から準備がスタートした。前年度の反省をもとにして、今年度の取組の概要が話し合われた。例えば、食品バザーについては、メニューの選定、食材の必要量の確認などが行われた。また、実際の活動は50名を超える地区評議員および学級評議員によって行われるので、その打ち合わせを行う評議員会の準備などが行われた。

② P T A評議員会（10 / 11）

役員会を受けて、評議員会が開催された。当日は全体会の後、「軽食バザー」担当のグループと「喫茶コーナー」「チャリティバザー」担当のグループの2つに分かれての打ち合わせが行われた。それぞれ、準備段階、当日の運営および片づけ等の内容や役割分担が綿密に協議された。

③ 準備から当日まで

右の写真は、P T A役員が軽食・喫茶の前売り券を必要数分用意しているところである。メニューはカレーライスやチーズケーキ等全8種類であったが、手際よく準備されていた。また、並行して前売り券代金の集計も行われたが総額30万円弱の売り上げがあった。



一方、チャリティバザーについては10月中旬の約10

日間、各家庭にある遊休品、自家製の農作物・手芸品等の供出を募り、文化祭前日に担当の役員がそれぞれの品物の値段を決定した。今年度は、会場を通路沿いにある会議室に新たに設定し、少しでも多くの人が来場できるように工夫がなされた。



軽食バザーでは、食材の手配はもちろん、調理に必要な道具や燃料および使用済み容器の回収場所の準備、また保健所への届けなども役員が担当して行った。

このような綿密な準備を経て、文化祭当日の運営となった。当日は早朝より各担当の役員が運営に当たった。左の写真は喫茶コーナーの様子であるが、生徒や保護者、また地域住民等多くの来校者が利用し、成功裏に終了した。

(7) 体育後援会



本校では、部活動を中心として体育的活動もさかんに行われている。実際、5月の春季県体では剣道男子が団体および個人優勝、バレーボール男子が第3位、ソフトテニス男子が個人の部第2位、陸上女子が100mの部で第3位を獲得したり、校外活動部の水泳を含む総計9つの運動部すべてが7月の県選手権大会に出場したりした。

このような現状のもと、費用面で部活動の維持管理を行ううえで、地域の方々からの厚意による体育後援会費は大

きなウェイトを占めている。

上の写真は、7月末に行われたP T A地区評議員会の様子である。当日は、校区内に約50箇所ある地区の代表の評議員に本校に集まっただき、写真のように、配付資料とともに会費徴収の方法等の説明を聞いていただいた。その後、8月末をめぐり各地区で集金をしていただき、総額46万円余の浄財をいただいた。

右の写真は、9月の本校運動会の際、体育後援会長がいさつを行っているところである。その中では多額の協力をいただいたことへの感謝が示されるとともに、生徒への激励も述べられ、今後の会の発展が大いに期待された。



(8) 学校運営協議会、地域協育ネット「おおみねット」

本校の学校運営協議会は地域の有識者を中心に12名の委員で構成されている。また、本校校区内の4小学校および本校でつくる大嶺地域協育ネット「おおみねット」は事務局員も含め計25名の委員で構成されている。それぞれ、PTAも含めた地域全体のさまざまな目で、校区内の児童生徒を育てる目的で活動を行っている。

① 学校運営協議会

今年度は年間で計4回開催予定でスタートした。右の写真は、第3回(10/2)の様子である。当日は、本校の第6校時を公開授業とし、委員が広く全授業を参観した。その後、本校PTAの3部会に、委員、教職員および生徒代表が分かれての協議を行った。協議の最初に、写真のように、生徒代表が全校生徒へのアンケート結果をもとに本校生徒の実態を報告し、その後「夢や目標を持つために」「生徒に期待すること」等を中心に密度の濃い協議が展開された。



② 地域協育ネット「おおみねット」



本会は、校長会議、全体会、「知」「徳」「体」の三部会が定期的に行われ、児童生徒の育成に努めている。

三部会の主な取組として、「知」…ノー(ロー)メディア・デイを中心とした家庭学習の充実、「徳」…あいさつ運動の一層の充実、「体」…「早寝・早起き・朝ご飯」の取組の継続、特に今年度は児童生徒による「おすすめ朝食メニュー」の考案、等が行われた。

左の写真は第2回全体会・三部会(8/21)で各部会の取組の進捗状況を全体に報告しているところである。当日は、各校での実践報告や今後の課題が共有され、その後の取組に活かすことが確認された。

4 成果と課題

本校のPTAは、これまで述べてきたように、生徒の健全育成のためにさまざまな活動に取り組んでいる。しかも、会員が本校の教育活動に対してたいへん協力的であり、学校との緊密な連携で大きな成果を収めている。今年度、親父の会が山口県PTA連合会よりその功績の表彰をいただいたが、活動の成果の一つと言えるであろう。

今後の課題としては、教職員との一層緊密な連携を図り、PTAが主体となって行う活動を増やすことが挙げられる。特に、教職員の働き方改革が叫ばれる昨今、まだまだ教職員が主導してPTA活動が行われている実態もある。年度内の各活動の記録を学校側とPTA役員側の双方でよく整理し、次年度に向けての役割分担を一層明確にするとよいと思われる。

本校の保護者の多くは、本校出身者である。その事は、PTA活動への多大なる協力体制の源となっているといえる。その伝統をこれからも守り続け、現在本校に在籍している生徒が、20~30年後に生徒の保護者として本校のPTA活動を支えていけるようにしていきたいと思う。そのような構えがもととなって、生徒にとっては「通ってよかった」、保護者にとっては「通わせてよかった」、そして教職員にとっては「勤務してよかった」と思える大嶺中を継続していきたいものである。